



2016年3月9日

名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャー1号

投資事業有限責任組合を設立

日本ベンチャーキャピタル株式会社(以下「NVCC」という。本社：東京都千代田区、代表取締役社長 奥原主一)は、国立大学法人名古屋大学、国立大学法人岐阜大学、国立大学法人豊橋技術科学大学、国立大学法人名古屋工業大学及び国立大学法人三重大学(以下「東海広域5大学」という。)が有する技術シーズの事業化を主な目的とする「名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャー1号投資事業有限責任組合(以下「名大ファンド」という。)を本年3月8日に設立いたしました。

NVCCは名大ファンドの無限責任組合員として、東海広域5大学に由来する研究シーズによって起業したベンチャー、研究成果を導入あるいは導入予定のベンチャー、卒業生や在学生在が創業または役員を務めるベンチャーに対して投資を行い、培ってきた経験ならびに企業ネットワークを最大限活用して経営全般にわたりハンズオン支援を行ってまいります。

NVCCは東京と大阪に活動拠点を持つ独立系ベンチャーキャピタルとして、スタートアップおよびアーリーステージの企業を中心に投資し、創業当初から一貫して投資先企業へのハンズオン支援を行ってまいりました。これまでに産学連携の取組として、大阪大学、京都大学、同志社大学などの関西の大学発ベンチャーファンド運営を行い、多数の上場企業を輩出してきました。また、けいはんな学研都市の中核研究機関である株式会社国際電気通信基礎技術研究所の技術シーズの事業化を目的としたファンド運営も行い、アカデミアシーズの事業化に関して豊富な経験を有しています。

NVCCと東海広域5大学は名大ファンドを通じて組合員とも密接に連携し、東海広域5大学に由来する急成長ベンチャー企業群を創出するとともに、東海地区のさらなる発展に貢献してまいります。

名大ファンド 概要

名称 名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャー1号投資事業有限責任組合
投資対象 東海広域5大学に由来する以下のベンチャー企業
大学の研究シーズを社会実装するベンチャー
卒業生・在校生が創業・経営者であるベンチャー
研究成果を導入するか、導入予定のベンチャー(東海広域5大学のいずれかとの共同研究を実施しているベンチャーを含む)

無限責任組合員 日本ベンチャーキャピタル株式会社

有限責任組合員 (五十音順、敬称略)

株式会社愛知銀行、SMBC ベンチャーキャピタル株式会社、株式会社大垣共立銀行、株式会社シイエム・シイ、株式会社十六銀行、スパークス・グループ株式会社、DMG森精機株式会社、東海東京インベストメント株式会社、豊橋信用金庫、株式会社名古屋銀行、株式会社百五銀行、みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、三菱UFJキャピタル株式会社

設立 2016年3月8日

出資約束金額 18億円、最大25億円まで募集

存続期間 2025年12月31日まで

日本ベンチャーキャピタル株式会社(NVCC)について

所在地 東京本社:東京都千代田区丸の内2丁目4番1号 丸の内ビルディング34階
西日本支社:大阪府大阪市中央区今橋3丁目2番20号 洪庵日生ビル2階

設立 1996年2月1日

資本金 20億5,000万円

代表者 代表取締役社長 奥原 圭一

会社HP <http://www.nvcc.co.jp>

問い合わせ先 企画業務部 水島

Tel: 03-6256-0230 Fax: 03-6256-0231 Email: info@nvcc.co.jp